

2020年8月21日

当院脳血管内科では、九州大学（福岡脳卒中データベース研究）より提供いただいた遺伝情報・診療情報を使って、下記の研究課題を実施しています。

福岡脳卒中データベースに登録された患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報と遺伝情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2007年6月1日～2019年9月30日の間に、福岡脳卒中データベース研究に登録された方

【研究課題名】脳出血ゲノム研究（ICH-GENOME study）

【研究責任者】国立循環器病研究センター 脳血管内科 部長 古賀 政利

【研究の目的】日本人脳出血の候補遺伝子を調査するため

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、身長、体重、診察所見、治療内容、症状経過、入院日、既往歴、心電図、併存疾患名、CT画像 MRI画像、採血データ（血算、凝固系、糖脂質検査、腎機能検査、肝機能検査、内分泌系）、内服薬、喫煙歴、家族歴、予後、合併症

【外部機関への研究データの共有】

福岡脳卒中データベース研究に登録された方の遺伝情報、診療情報の提供を受け、下記の共同研究機関で共有し、研究を進めます。

・ 共同研究機関及び研究責任者

1. 国立循環器病研究センター 脳血管内科 部長 古賀政利
2. 東京大学ゲノム研究バイオバンクジャパン 東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカル情報生命専攻複雑形質ゲノム分野 教授 鎌谷洋一郎

3. 福岡脳卒中データベース研究 九州大学 病態機能内科学 教授 北園孝成

【研究期間】 研究許可日より 2031 年 3 月 31 日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター公式サイト（<http://www.ncvc.go.jp>）の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたしません。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 脳血管内科 担当医師 三輪 佳織
電話 06-6170-1070(代表)